



「ジシアンジアミド + 亜リン酸」

で引き出せ**野菜**の力。

窒素の利用効率と根の充実を最大限に引き出すことで、不安定な天候にも負けない安定した生育になります。



**亜リン酸入ジシアン化成580**

**N15-P8-K10<sup>+Mg1+B0.3</sup>**

**正味 20kg**



**新東化学工業株式会社**



# 亜リン酸入ジシアン化成580

保証成分（成分値%）

クド1% ホウソ0.3%

## N15-P8-K10

N15%の内・・・**ジシアンジアミド1.5%**

P 8%の内・・・**亜リン酸0.8%**

### 亜リン酸入ジシアン化成580の特長

亜リン酸入ジシアン化成580は、以下の特長を持つ画期的な化成肥料です。

- ・発根促進効果がある**亜リン酸**を配合
- ・窒素の利用効率を高める**硝酸化成抑制材のジシアンジアミド**配合
- ・野菜の生長に不足しがちな**微量元素（クド・ホウソ）**配合

### ジシアンジアミドの効果

硝酸化成抑制材（ジシアンジアミド）とは・・・

- ・アンモニア態チッソから、流亡しやすい硝酸態チッソへの変化を抑制する効果があり、安定的な肥効が期待できます。
- ・降雨、灌水などによる窒素成分の流亡を防ぐ事ができ、窒素の利用効率を高めます。

### 亜リン酸の特性と効果

亜リン酸は通常のリン酸肥料に比べ・・・

- ①溶解性が高く植物に吸収され易い
- ②分子量が小さいため、作物体内での移行性が高い
- ③土壌のアルミニウム・鉄などと結合しにくい

上記特性があり、作物の根に対し、リン酸の肥効を速効的かつ、しっかり効かせる事ができ・・・

1. 花芽の充実、着果を促進させ、増収効果及び品質向上が期待されます。
2. 野菜の発根促進、根群充実をさせる事で、活着促進や生育向上が期待されます。
3. 根の発達促進により、更に肥料の利用効率を上げる事ができます。



新東化学工業株式会社

# 亜リン酸入ジシアン化成580

ジシアンジアミド+亜リン酸

N<sup>P</sup>  
**15-8-10**

K  
**Mg1.0 B0.3**

ジシアンジアミド+亜リン酸で  
野菜の力を引き出す



## 亜リン酸入 ジシアン化成580 の特長

- ① 亜リン酸の特性と効果
  - ・植物に吸収されやすい!
  - ・発根促進による根張り向上
- ② ジシアンジアミドの効果
  - ・肥料流亡を抑え利用効率UP!
  - ・肥効の持続性もUP!
  - ・根を痛めにくい
- ③ その他
  - ・微量要素入りで品質向上に期待!

**省力施肥としても使用可能!**

### ブロッコリー



#### 【省力型】

◎施肥量の目安  
元肥 160kg/10a  
追肥 20~30kg/10a  
※追肥は生育に応じて実施

◎15-15-15の場合  
【慣行体系】  
元肥 100kg/10a  
追肥 30kg/10a/回  
生育に応じて2~3回程度分施

### キャベツ



#### 【省力型】

◎施肥量の目安  
元肥 160kg/10a  
追肥 40kg/10a  
生育に応じて1~2回程度分施

◎15-15-15の場合  
【慣行体系】  
元肥 120kg/10a  
追肥 30kg/10a/回  
生育に応じて2~3回程度分施

### ハクサイ



#### 【省力型】

◎施肥量の目安  
元肥 140kg/10a  
追肥 30kg/10a/回  
生育に応じて1~2回程度分施

◎15-15-15の場合  
【慣行体系】  
元肥 120kg/10a  
追肥 30kg/10a/回  
生育に応じて2~3回程度分施

### レタス



#### 【安定生産型】

◎施肥量の目安  
元肥 140kg/10a  
ジシアンジアミドと亜リン酸により  
生育の揃いが良く草勢もしっかりと  
維持される為、安定生産に繋がります

◎15-15-15の場合  
【慣行体系】  
元肥 140kg/10a

### カボチャ



#### 【省力型】

◎施肥量の目安  
元肥 100kg/10a  
追肥 40kg/10a  
生育に応じて1回程度追肥

◎15-15-15の場合  
【慣行体系】  
元肥 60kg/10a  
追肥 40kg/10a/回  
生育に応じて1~2回程度分施

### スイートコーン



#### 【省力型】

◎施肥量の目安  
元肥 140kg/10a  
追肥 40kg/10a  
生育に応じて1回程度追肥

◎15-15-15の場合  
【慣行体系】  
元肥 120kg/10a  
追肥 30kg/10a/回  
生育に応じて2回程度分施

※施肥量はあくまでも参考となりますので、地域の施肥基準、作型、地力等に応じて適宜調整してください。

### ニンジン

#### 【省力型】



◎施肥量の目安  
元肥 120kg/10a

◎15-15-15の場合  
【慣行体系】  
元肥 100kg/10a  
追肥 20kg/10a

### バレিশヨ

#### 【省力型】



◎施肥量の目安  
元肥 100kg/10a

◎15-15-15の場合  
【慣行体系】  
元肥 80kg/10a  
追肥 10kg/10a/回  
生育に応じて2回程度分施

### ダイコン

#### 【省力型】



◎施肥量の目安  
元肥 100kg/10a  
追肥 20kg/10a/回  
生育に応じて1~2回程度分施

◎15-15-15の場合  
【慣行体系】  
元肥 60kg/10a  
追肥 30kg/10a/回  
生育に応じて3回程度分施

### ネギ

#### 【省力型】



◎施肥量の目安  
元肥 100kg/10a  
土寄せ追肥 20kg/10a/回  
元肥は全層施肥  
追肥は土寄せ時に実施  
※刈り込み時の追肥を省力

◎15-15-15の場合  
【慣行体系】  
元肥 60kg/10a  
刈り込み追肥 20kg/10a/回  
土寄せ追肥 20kg/10a/回  
元肥は全層施肥  
追肥は刈り込み（2回）、  
土寄せ（3回）時に実施

### タマネギ

#### 【省力型】



◎施肥量の目安  
元肥 100kg/10a  
追肥 30kg/10a/回  
生育に応じて1~2回程度分施

◎15-15-15の場合  
【慣行体系】  
元肥 80kg/10a  
追肥 30kg/10a/回  
生育に応じて2~3回程度分施

### ホウレンソウ

#### 【省力型】



◎施肥量の目安  
元肥 120kg/10a  
追肥 20kg/10a/回  
生育に応じて1~2回程度分施

◎15-15-15の場合  
【慣行体系】  
元肥 100kg/10a  
追肥 20kg/10a/回  
生育に応じて3回程度分施

### キュウリ

#### 【安定生産型】



◎施肥量の目安  
元肥 100kg/10a  
追肥 20kg/10a/回  
作型・生育に応じて  
5~10回程度分施

◎15-15-15の場合  
【慣行体系】  
元肥 100kg/10a  
追肥 20kg/10a/回  
作型・生育に応じて  
5~10回程度分施

### エダマメ

#### 【安定生産型】



◎施肥量の目安  
元肥 40kg/10a  
窒素の利用効率が高い為  
しっかりと草勢を維持する事で  
安定生産に繋がります。

◎15-15-15の場合  
【慣行体系】  
元肥 40kg/10a

### トマト

#### 【安定生産型】



◎施肥量の目安  
元肥 60kg/10a  
追肥 20kg/10a/回  
作型・生育に応じて  
5~10回程度分施

◎15-15-15の場合  
【慣行体系】  
元肥 60kg/10a  
追肥 20kg/10a/回  
作型・生育に応じて  
5~10回程度分施

### ナス

#### 【安定生産型】



◎施肥量の目安  
元肥 120kg/10a  
追肥 20kg/10a/回  
作型・生育に応じて  
5~10回程度分施

◎15-15-15の場合  
【慣行体系】  
元肥 120kg/10a  
追肥 20kg/10a/回  
作型・生育に応じて  
5~10回程度分施

※施肥量はあくまでも参考となりますので、地域の施肥基準、作型、地力等に応じて適宜調整してください。